

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

15138

都市公園等管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計			
	款			
	項			
	目			
	大事業 中事業			

事業種別	継続	関連個別計画			
事業年度	～	担当課・担当課長・Tel	公園緑地課	山本 敦弘	435-1076
事業実施の根拠法令	都市公園法第2条の3	関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	市民の憩いの場所である都市公園、児童遊園等の改善、維持管理のための事業。ただし、H31年度より緑地維持管理事業で行っていた緑地の維持管理業務も統合する。		都市公園、児童遊園等の除草、樹木の剪定、施設・遊具等の修繕、公園内便所の汲み取り、清掃等。H31年度より、緑地の維持管理業務も加わる。		
事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
	各公園の除草、清掃、修繕等	各公園の除草、清掃、修繕等	各公園の除草、清掃、修繕等	各公園・緑地の除草、清掃、修繕等	各公園・緑地の除草、清掃、修繕等

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	118,652	114,065	115,969	122,094	111,734	109,365	160,640	0	160,640	0
伸び率(%)	0%	0%	△2.3%	7%	△3.7%	△10.4%	43.8%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	24,480	30,441	30,549	30,150	30,770	25,015	53,867	0	53,867
	正規職員以外	11,088	11,770	13,666	12,576	14,292	14,917	18,991	0	18,991
	小計	35,568	42,211	44,215	42,726	45,062	39,932	72,858	0	72,858
国庫支出金	1,345	957	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	800	700	0	0	0	0	0	0
その他	5,533	5,230	5,321	4,882	5,498	4,556	6,059	0	0	0
一般財源(税等)	111,774	107,878	109,848	116,512	106,236	104,809	154,581	0	160,640	0
所要人数(人)	正規職員	3.08	3.83	3.83	3.78	3.85	3.13	6.74	0.00	6.74
	正規職員以外	5.04	5.35	6.02	5.54	6.02	5.35	6.69	0.00	6.69
主な予算内訳	光熱水費20,465千円、所々修繕費31,688千円、手数料10,905千円、委託料全般66,236千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
修繕件数		件	目標値				
			実績値	123	200	141	
			達成度(%)	%	%	%	%
市民1人当たりの公園面積		㎡/人	目標値	9.2	9.3	9.4	9.4
			実績値	9.16	9.3	9.41	9.73
			達成度(%)	%	%	%	%
有料施設貸出件数		件	目標値	1685	1700	1700	1700
			実績値	1689	1642	1462	
			達成度(%)	%	%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	管理公園の増加に伴い、事業内容の充実を図るためにはコストが拡大する傾向があるが、コストの現状を維持しつつ快適な都市公園等の充実に努める。
見直し・改善内容	管理公園の増加に伴い維持管理コストは増大するが、従来の対症療法型管理から予防保全型管理への転換を図り、ライフサイクルコストの縮減を図る。